

第41回特別展

つみんな  
くんなで

淀川



鑑

山と海をつなぐ  
生物多様性

山と海をつなぐ  
生物多様性



平成22年 7月24日 土 ▶ 9月20日 月・祝  
大阪市立自然史博物館

会場 長居公園 花と緑と自然の情報センター2F  
ネイチャーホール

主催 大阪市立自然史博物館、大阪市立自然史博物館友の会・淀川水系調査グループ「プロジェクトY」  
特定非営利活動法人大阪自然史センター  
後援 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所、環境省近畿地方環境事務所、大阪府教育委員会  
連携協力 生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会、水草研究会、水道記念館  
助成 日本財団



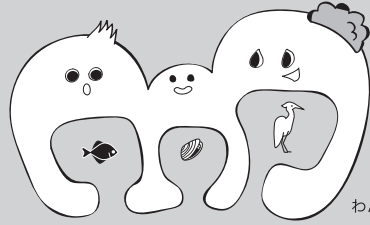
助成 日本財団  
The Nippon Foundation

イラスト 西澤真樹子 イタセンバラ写真 小川力也

私たちにとって最も身近な川

大都市をつらぬく川でありながら、国の天然記念物イタセンパラがすむなど、豊かな生物多様性をはぐくんできた淀川。しかし近年、淀川本来の自然が急速に失われつつあるようです。淀川でいったい、何が起きているのでしょうか？

そこで、博物館では市民のみなさんと一緒に淀川水系調査グループ「プロジェクトY」を結成し、山から海まで、流域の生き物の分布や水質を調査しました。特別展ではこれらの成果を基にして、淀川の今の姿が一目でわかる「大図鑑」となる展示をつくります。展示を通して、都会に残された淀川という大自然を、私たちがどのように守っていくべきかを提言します。



わんど3兄弟

# 「淀川」。

みんなでしるべ!

大阪市立自然史博物館友の会  
淀川水系調査グループプロジェクトY

2007年、大阪市立自然史博物館友の会の会員有志で淀川水系の自然環境を調べるグループ「プロジェクトY」が結成されました（Yは淀川の頭文字）。小学生から年配の方、アマチュア研究者から大学教員まで、180名以上のメンバーが3年間にわたって、淀川本流と支流を調査しました。

「わんど」ってなに？

川岸にある入り江のような地形のこと。本流の影響を受けつつも流れがゆるやかで、たくさんの生き物が生息しています。淀川にはたくさんのわんどがあることで有名です。

## 関連行事

### 特別展講演会

\*川の自然を流域という俯瞰的な視点で眺め、考えることの重要性について、フィールドの第一線で活躍する研究者がお話します。

日時：8月1日(日) 午後1時30分から午後4時

場所：自然史博物館 講堂

参加費：無料(ただし、自然史博物館本館入館料が必要)

#### ■「小網代と鶴見川 流域で考える生物多様性保全・都市再生」



岸 由二 (慶応義塾大学教授)

流域思考の環境・都市再生にかかわり、鶴見川流域、三浦半島小網代、多摩三浦丘陵でネットワーク活動を推進中。著書に『自然へのまなざし』、『環境をすることはどういうことか』、訳書に『利己的な遺伝子』、『創造』など。

#### ■「自然な川とは？河川における自然再生の目標像」



竹門 康弘 (京都大学准教授)

河川地形と水生昆虫のすみ場所の関係や、ダムが生態系に与える影響など、生物の視点から河川を総合的に研究。淀川水系流域委員会副委員長。著書に『棲み場所の生態学』、『渓流生態学』、『深泥池の自然と暮らし-生生態系管理をめざして-』など。

### 自然史オープンセミナー 淀川シリーズ

\*プロジェクトYの調査や、展示内容に関連した話題を博物館学芸員や館外の共同研究者がお話します。

参加費：無料(ただし、博物館本館入館料が必要)

#### ■6月19日(土)

##### 「淀川河口の生物」

山西良平(大阪市立自然史博物館館長)

時間：午後3時～4時30分

場所：自然史博物館 集会室

#### ■8月21日(土)

##### 「氾濫源の植物と琵琶湖・淀川水系の現状」

藤井伸二(人間環境大学准教授)

時間：午後3時30分～5時

場所：自然史博物館 講堂

\*この回のセミナーは水草研究会の公開講演会として行われます。

#### ■7月24日(土)

##### 「化学成分からみた淀川健康状態」

中口 讓(近畿大学准教授)

時間：午後3時～4時30分

場所：自然史博物館 集会室

#### ■9月18日(土)

##### 「淀川水系の魚類と貝類」

波戸岡清峰(動物研究室学芸員)

河合典彦(大阪市立大桐中学校教諭)

石田 恕(動物研究室学芸員)

時間：午後3時～5時

場所：自然史博物館 集会室

### 子どもワークショップ



#### つくろう！よどがワールド

魚、貝、鳥にかエル、トンボ、水草…。淀川には楽しいいきものがいっぱい。会場の中にあるお気に入りのいきものを見つけて淀川の絵にかきこんで、みんなで大ずかんの1ページをつくろう。

開催日：8/7、8、28、29 11:30、13:00、14:00、15:00

#### なりきり 淀川のいきものたち

淀川にすむいきもののお話をハカセが聞かせてくれるよ。教えてもらいたいいきもの気持ちになりきって、ハカセやみんなとお話をしてみよう。

開催日：7/31、8/1、9/4、5 11:30、13:30、15:30



#### おしえて！調査隊

淀川のいきものを調べている人が展示室で調査道具をもってまわっているよ。どんな道具が登場するか？お話を聞いたら調査隊員からカードをもらってフィールドノートを作成させよう！！

開催日：8/14、15、21、22 9/18、19、20 ※随時スタート

受付：各回スタートの10分前

場所：特別展会場内 特設会場

対象：小学生以上

材料費：100円(保護者の方は特別展入場料が別途必要)

#### ■みんなで計ろう！淀川水系水温一斉調査



\*川の水質環境として最も基本的で、かつ重要な指標は水温です。みんなで分担して淀川水系の幅広い地点で一斉に水温を計り、水温の分布図を作りましょう。

調査日：8月15日(日)

参加受付：8/12まで特別展会場内で受け付けます。

自由研究にいかが？

最新情報や詳細はWEBでご確認ください

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日(9/20休館は開館)

観覧料 大人500円 / 高校生・大学生 300円 / 中学生以下 無料

常設展や植物園も見られるセット券がお得です。大人700円 / 高校生・大学生400円

\*障害者手帳などをお持ちの方、大阪市内在住の65歳以上の方(要証明)は無料。

\*博物館本館・長居植物園への入場は、別途料金が必要です。(セット券を除く)



# 大阪市立自然史博物館

ネイチャーホール(長居公園 花と緑と自然の情報センター2F)

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 06-6697-6221

http://www.mus-nh.city.osaka.jp/ 自然史博物館 検索

### アクセス

地下鉄御堂筋線「長居」3号出口→東へ約800m

JR阪和線「長居」→東へ約1km